

さくらおか

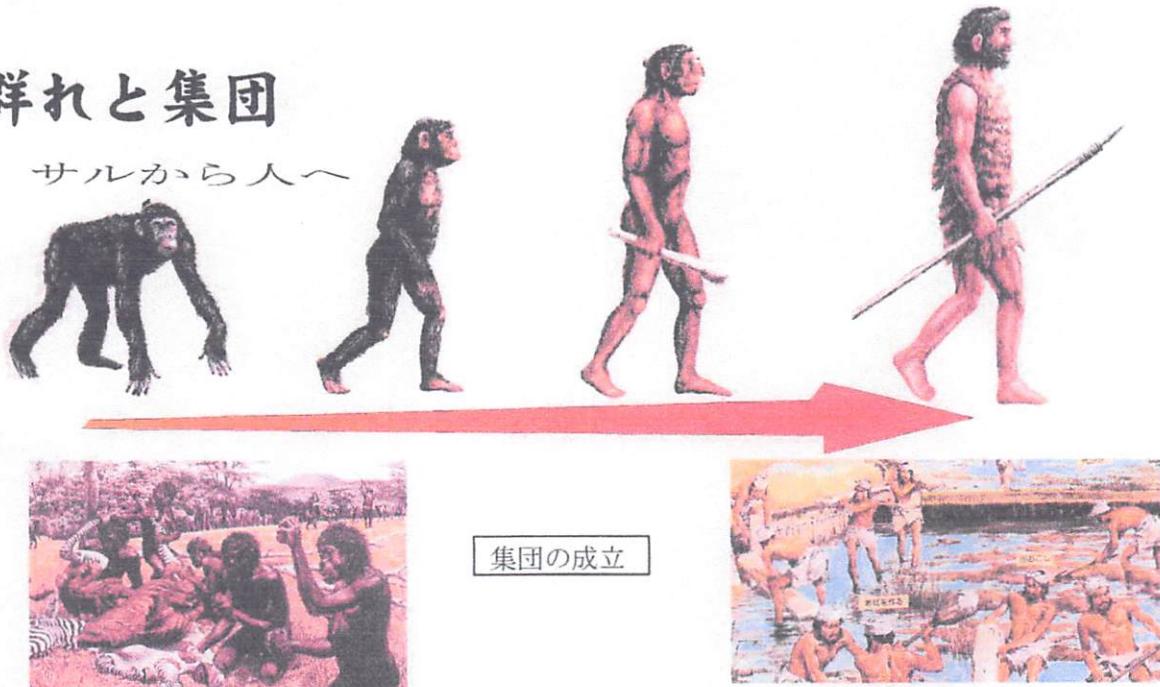
桜丘中学校生徒指導だより
No.6 平成 20 年 4 月 17 日 (木)

きまりについて考える。

新年度が始まって、10日が過ぎました。そろそろ学級・学校生活にも慣れてきたところで、桜丘中生として、生活のきまりについて考えていきたいと思います。この「きまり」については、「きまりだから守らなければいけない」と単純に考えるのではなく、そのきまりとは何かについて考えてみたいと思います。1年生から3年生までが読むので、下級生には若干難しい部分があるかと思いますが、みなさん自身でよく考えてください。

群れと集団

サルから人へ



上の図を見てください。サルが進化して人となったというのは、現代の生物学では定説となっています。その過程の中で、一人より複数で何かをやるほうが能率的だということを学習してきました。さらに複数で何かをやるとときは役割分担をするとさらによいということも学習してきました。これが人類の進化です。

そうした中で、「小さな集団」を構成するときは、モラルが生まれました。そのモラルがあることによって集団の秩序が保たれたのです。しかし、小さな集団が大きくなると、モラルだけではまとまりにくくなりました。そこで、「約束事」が生まれたのです。この約束事は、文字を持たない時代は、口頭で伝えられました。これを不文律といいます。しかし、集団がより大きくなり、この不文律が徹底されなくなつたことと、文字を考え出した人類は今までの不文律を「規則」としてまとめ、徹底するようになりました。すなわち、規則とは「人類の進化の過程の中で生み出されてきたもの」と考えられます。

ですから、ただ人がたくさん集まっているだけの状態は、「集団」ではなくて「群れ」ということになります。「集団」構成しているからには、そこにモラルやルールが存在するわけです。そして、そのモラルやルールがあるから人間らしく生きていけるのです。また、生活にもハリが出てくるのです。そして、そのような状態になれば「集団の質の高まり」が見られるのです。

なるほど、「規則」ができた理由は分かった。でも、次にどうしてこんなに規則があるのだろう？
「廊下を走ってはいけません」「スカートを短くしてはいけません」「髪型をきちんとしましょう」「名札をつけましょう」「授業中勝手に席を変えてはいけません」

うーん、うるさい！わたしはこうしたいんだからいいじゃないか！

このように考える人は、少なからずいるはずです。

それに対して、一般論はこのように答えるでしょう。

「もし、規則がなかつたら、みんな勝手なことをして収集がつかなくなるよ。集団生活が成り立たなくなってしまうでしょう。」

これは正論だし、その通りだと思います。でも、納得できない部分ってありますよね。

でも、ここでは、さらにもう一步自分自身に踏み込んで考えてみよう。

例えば「私は染めたいんだ、そのほうが格好いいんだ」と考える人。

なぜ、私はおしゃれに関心があるのだろう？なぜ髪を染めたいんだろう？というように自分の関心・動機や目的を冷静に分析してみよう。

そうすると、カッコよく見られたいという思いが出てくるはずだ。

そしたら、なぜカッコよく見られたいのかを考えるんだ。

すると、人に評価されたい（認めてもらいたい）という思いが出てくる。

さらに、なぜ評価されたいのか。と考える。

すると、そうしないと自分に自信がもてない。ことに気づくんじゃないかな。

というふうに、「なぜ」という言葉をつかって自分に問いかけていくと、自分の関心や本当にしたいことが見えてくるんじゃないかなと思います。

そして最後には、自分は本当はどのように生きたいのかが見えてくるんじゃないかな。と思うのです。そうすると、髪の毛を染めたいというのは、本当は自分が本当にやりたかったことじゃなかったなど気づくかもしれません。

「何いってんだかわからない。」という人は、

最後、「正しい」とは何かを考えてください。集団のきまりの原点は「よりよい生活」のはずです。ですから、どのような生活が中学生として正しいのか。その判断を身につけるのも学校生活の中では、大切なことです。

ちょっと興味関心を引く記事がありました。

成績を上げるために規則を守れと言いたいのではないです。なぜ、規則を守る生徒は高い正答率を示すのかについて、ちょっと考えたいと思います。

おそらく、規則を守る子は、

- 1 普段の話をきちんと聞くことができる子
 - 2 約束を守ることに対して理解し、がまんのできる子
- であると考えられます。すると、当然授業中の話の聴き方、姿勢にも影響が出てくるのではないかと考えられます。

規則を守れない子は、普段から先生の話を「何いってんだ。」という気持ちで聞きますから、学力が上がらないのも当然といったところでしようか。

みなさんは、この記事をどのように考えますか？

文部科学省は八日、全国学力テストの結果や学習指導要領の改定などを特集した二〇〇七年度文部科学白書を公表した。
白書は冒頭で、改正された教育基本法や学校教育法などの内容を紹介。昨年、四十三年ぶりに実施した全国学力テストの結果を示し、「学校の決まりを守る児童生徒の方が正答率が高い傾向」との分析も示した。

規則守る子 高い正答率 文部科学白書 学力テスト分析